

2025 年 10 月 25 日

令和 7 年度議会運営委員会 行政視察報告書

中津市議会議員 大塚 正俊

『取手市議会』

- ・テーマ；議会 ICT の取り組みについて
- ・日時；10 月 22 日（水）15 時～16 時 30 分

取手市は、茨城県の県南地域に位置し、行政面積 69.94 km²、人口 103,280 人の市です。

取手市議会は、早稲田大学マニフェスト研究所による「議会改革度調査 2022」で第 2 位にランクインするなど議会改革のトップランナーです。

議会では、ユーチューブで配信している会議映像への AI 字幕表示（AmiVoice ScribeAssist システム、協定による無償提供）や委員会における 360 度カメラの導入（家庭用ビデオカメラ:約 5 万円、映像配信用 PC:約 40 万円/1 台三脚、・ケーブル等:数万円、配信用ソフトウェア(OBS Studio):無料、360 度カメラ:約 14 万円/1 台等）、電子表決(採決表示)システムの導入（開発協力による無償提供）など ICT を積極的に活用しています。

中津市議会として、市民に開かれた議会、インクルーシブデザイン議会の実現を目指すため、本会議映像配信の字幕表示や委員会の映像配信を早急に対応する必要がありますと考えます。

なお、ICT システム・デバイス等の導入にあたって、民間企業との音声テック関連技術連携協定や開発協力による無償提供、安価な機器の購入など、低予算で導入進めてきていますが、機器類更新時の財政負担が課題となっています。さらなるシステム等の導入や運用にあたっては、費用対効果を検証しつつ、個々の議員が導入効果を高める努力が必要と考えます。

『大和市議会』

- ・テーマ；大和市議会改革実行委員会について
- ・日時；10 月 23 日（木）13 時 20 分～15 時

大和市は、神奈川県ほぼ中央に位置し、行政面積は 27.09 km²、人口 244,704 人の市です。

大和市議会では、基本条例第 21 条に基づき、議会活動の不断の評価と改革を行うため、議会改革実行委員会を設置し、4 年に 1 回（改選前の年）の頻度で検証を行っています。

令和 4 年度の検証では、23 項目（資料 8）の課題を抽出し、見直し項目を提言しています。実行委員会では、議会基本条例は制定して終わりではなく、常に成果や課題を検証し、問題意識を持ち続ける姿勢が大切であり、以て議会活動の質の向上に努めていくことが重要であると指摘しています。

中津市議会の検証作業は、2 年に 1 回の頻度で議会運営委員会において実施していますが、所管する事務が多いため別組織（特別委員会等）を設置し、じっくり議論する必要があると考えます。

『小金井市議会』

- ・テーマ；議会改革の経過について
- ・日時；10 月 24 日（金）9 時 30 分～11 時

小金井市は、東京都の多摩地域中部に位置し、行政面積 11.30 km²、人口 128,368 人の市です。

小金井市議会では、平成 26 年に議会基本条例を制定して以降、2 年ごとに議会基本条例検証協議会を設置し、条例の見直し等を実施しています。

令和 6 年 11 月に取りまとめられた検証報告書では、議員に対する合理的配慮（出産・育児・介護等と両立できるよう、また、年齢、多様な性の在り方、障がいの有無や程度、文化的な違い等を認め合い、議会活動ができる環境整備）や議員研修（任期開始後、速やかに議会基本条例に関する研修を実施）などの見直しが実施されています。

また、2 年ごとに市民 2000 人を対象とした「議会に対する意識調査」を実施しています。市議会の活動が市民の方々にどのように伝わり、市民生活のお役に立っているのかなどの意見を伺い、今後の改善の検討材料として、意見を聴取することを目的としています。議会・議員に対する認識や議員定数、報酬、議会だより等についての設問があり、議会改革を進めていく上で、貴重な情報が収集できていると考えます。

また、日曜議会を年に 1 回実施し、令和 6 年 12 月では一般質問を午前 10 時から午後 5 時頃まで行い、15 分の持ち時間（答弁を含む）で 23 名が登壇しています。ライブ配信を実施しているためか参加者は 10 名程度となっており、議場に足を運んでもらうことの難しさを感じました。